

保健体育科（保健）学習指導案

1 単元

健康な生活と疾病の予防（たばこの害）

2 単元の目標（評価規準）

（1）知識・技能

- ①生活習慣病は、日常の生活習慣病が要因となって起こる病気となって起こる疾病であり、適切な対策を講ずることにより予防できることを理解している。
- ②がんの予防には、適切な生活習慣を身に付けることなどが有効であることを理解している。

（2）思考・判断・表現

- ①健康な生活と疾病の予防にかかわる事象や情報から課題を発見し、解決方法考え、適切な方法を判断し、それらを道筋を立てて他者に表現することができる
- ②思考ツールを活用し、保健の見方・考え方を働かせて、自分の考えを表現できるようにする

（3）主体的に学習に取り組む態度

- ①生活習慣病などの予防について、課題の解決に向けての学習に主体的に取り組もうとしている。

3 単元の指導計画

- 第1時 健康の成り立ち
- 第2時 食生活と健康
- 第3時 運動と健康
- 第4時 休養・睡眠と健康
- 第5時 生活のしかたと生活習慣病
- 第6時 生活習慣病の予防
- 第7時 喫煙と健康
- 第8時 飲酒と健康

4 本時の目標（評価基準）

（1）知識・技能

- ①たばこに含まれる成分と受動喫煙がわかり、自らが喫煙の害について理解し、未成年の喫煙について正しい行動をすることを考え、まとめ、発表し、仲間に正しいアドバイスができる。

（2）思考・判断・表現

- ①たばこに含まれる成分がわかり、その性質を理解し、自らが健康的な生活を送るための課題として受け止めることができる。

（3）主体的に学習に取り組む態度

- ①喫煙における様々な影響を理解し、グループでの意見交換から学び合いすることができる。

5 本時の展開

時間	学習内容・活動	指導上の留意点	ICT 活用	評価の観点
0 5	1. たばこの印象について聞く。	<p>パッケージを見せ、色や文字を見せどんなものかを発表させる。</p> <p>【生徒の意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・何も思わない。 ・おいしそう、どんな味がするだろう ・スカッとしそう 	資料提示	(2) ①
10	<p>2. たばこの成分と特徴を理解する</p> <p>3. たばこの症状を理解する。</p> <p>4. 受動喫煙の説明をする。</p> <p>5. たばこの成分が及ぼす影響を考え、友達が吸っていたりしたらどう止めさせるかを話し合っまとめてみる。</p> <p>6. 意見を発表する。</p>	<p>○有害物質が及ぼす影響及び発がん性物質について説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニコチン ・タール ・一酸化炭素 <p>○受動喫煙による胎児への影響や主流煙、副流煙について説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・主流煙 ・副流煙 ・受動喫煙 <p>○喫煙による身体への影響を考え、説得するように考えさせる。</p> <p>●成分一つ一つ考えさせる。</p> <p>有害物質の確認をする。 生徒同士の意見を参考に する。</p> <p>○まとめた意見を発表する。</p>	PC で喫煙者と禁煙者の肺を共有し見比べる。	喫煙が体に与える影響に気づき、適切な意思決定や行動選択を考え理解し、まとめることができる。

